

第4回協同組合クイズ クイズと回答 (2025.10.1～2025.11.30)

Q1. 協同組合では「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に向けた取り組みを行っていない キーワード：協同組合と SDGs

答え：×

解説：協同組合は、これまでも貧困や飢餓などの問題に取り組んでおり、国連により SDGs を達成するための重要なステークホルダーの一つとして位置づけられています。日本でも、政府による「SDGs 実施指針」に協同組合が明記されており、SDGs の達成において協同組合が果たす役割に、国内外で大きな期待が寄せられています。

根拠URL：<https://www.japan.coop/wp/publication/6906>

Q2. 茨城県にある J A ファーマーズマーケット (直売所) の数は 50 店より多い キーワード：J A グループ茨城 直売所 (出題：茨城県畜産農業協同組合連合会)

答え：○

解説：茨城県には 59 店の J A ファーマーズマーケット (直売所) があります (令和 7 年 9 月末時点)。安心・安全で、新鮮な農産物を買うことができますので、ぜひお近くの直売所に足を運んでみてください。

根拠URL：

<https://life.ja-group.jp/farm/market/list?state=%E8%8C%A8%E5%9F%8E%E7%9C%8C>

Q3. 日本で飼われている乳牛の 99% は「ホルスタイン種」である。 キーワード：乳牛 日本 (出題：茨城県酪農業協同組合連合会)

答え：○

解説：日本で飼われている乳牛の主な種類と特徴は、以下のようになっています。

【ホルスタイン種】

原産地はオランダのフリーネ地方やドイツのホルスタイン地方。体が大きく乳房が発達していて乳量が多く、全世界で広く飼われています。性格はおとなしく、寒さに強いが暑さに弱いのが特徴です。黒白のほかに茶白もいます。

【ジャージー種】

日本ではホルスタイン種に次いで頭数が多く、イギリス海峡ジャージー島の原産です。淡い褐色でやや小型。ホルスタイン種より乳量は少ないものの、乳脂肪分はホルスタイン種より高くなっています。

【ブラウンスイス種】

スイスが原産で、チーズ製造に適した乳タンパク率の高いミルクを出す牛です。黒褐色からシルバーがかったブラウンで体は大型、性格はおとなしいです。

根拠URL：<https://www.dairy.co.jp/archive/kulbvq000000qiah-att/qa2020.pdf>

Q 4. 林業は木を伐採して利用するため資源の循環利用が難しい産業である キーワード：林業 循環 （出題：茨城県森林組合連合会）

答え：×

解説：林業は概ね 50 年～100 年のサイクルで「植える→育てる→使う→植える」というサイクル（森林資源の循環利用）を推進することで、適切な森林整備が確保されるとともに、将来にわたる木材の利用が可能となる循環可能な産業です。

根拠URL：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/26hakusyo/pdf/5hon1-1.pdf>

Q 5. 茨城県内の病院の中で、研修医（医師としてのスタートを切る若手医師）に一番人気を集めている病院は、JA 茨城県厚生連の「総合病院 土浦協同病院」である。（キーワード：JA 茨城県厚生連、医師臨床研修マッチング）（出題：茨城県厚生農業協同組合連合会）

答え：○

解説：「医師臨床研修マッチング」とは、医師免許をとったばかりの若い医師が、どの病院で研修を受けるかを決める全国的な仕組みです。学生の希望と病院の募集枠をコンピュータで組み合わせる方式になっています。2026 年度の研修医募集（9 月 26 日時点の中間結果）では、土浦協同病院は募集枠 15 人に対し、第一希望が 28 人も集まりました。これは定員の約 1.9 倍（186.7%）にあたり、茨城県内で最も人気が高い病院となっています。

根拠URL：https://c-mec.jp/square/interim_report2025/